

続 木内貴志とその時代

～さようならキウチさん～

2014年3月21日(金)～4月6日(日) *月曜日休廊 11:00～19:00 *金曜日のみ20:00まで・最終日18:00まで
*同時開催:『続 木内貴志とその時代～帰ってきたキウチさん～』 @GALLERY wks. 2014年3月24日(月)～4月12日(土)

展覧会について | Exhibition

1998年に成安造形大学洋画クラス研究生を修了した木内貴志(きうち・たかし/ 京都・1973～)は、その学生時代より「神戸アートアニュアル96」(神戸アートビレッジセンター)などのグループ展への参加をはじめ、97年には初個展「木内貴志大回顧展」(VOICEギャラリー/京都)を開催以降、現在まで関西を中心に数多くのグループ展や個展による発表を続けるとともに、2009年「After School 放課後の展覧会」(元 立誠小学校/京都)などのアーティストランによるグループ展の参加・企画なども積極的に手がけています。

これまで木内は「キウチズム」と自称する己の主義の確立を追求を標榜しつつ、絵画や立体、映像やパフォーマンスなど、手法や素材を限定することなく、表現目的に応じた多様な形態を作品として提示してきました。

また、たとえば木内は社会や美術といった制度やコミュニティの中にある矛盾や問題、その滑稽さなどを、あくまでも個人の興味や疑問、執着や妄想を膨らませた果ての作品によって指摘したりもします。それらは個人の中で練りに練られたシニカルな「ツッコミ」であったりしますが、同時にその多くは「駄洒落」「庶民」「ベタ」「自虐」といった香りを纏った「ボケ」としても機能し、そこに鑑賞者のアクション(笑い、ツッコミ)を誘ったりもします。

この、いわば「ひとりボケツッコミ」とも呼べる独特のテイストは、初個展となる「木内貴志大回顧展」から、以後の「キウチアニュアル2000」(夢創館/神戸)、「キウチトリエンナーレ2004」(GALLERY wks./大阪)、「ポストキウチズム2011」(中之島4117ポストギャラリー/大阪)など、木内のこれまでの活動やその作品においてブレることなく貫かれており、かくいう本展も2000年の個展「木内貴志とその時代～オイルショックからY2Kまで～」をメタ的に引き受けたタイトルを冠して開催されます。

『さようならキウチさん』という思わせぶりなタイトルを銘打たれた本展は、木内の新作を中心として構成されています。また、本展と同時期に大阪・GALLERY wks.において、過去作のリミックスによって構成される『帰ってきたキウチさん』も開催されます。同時期に新作・旧作が一望できるこの機会では、都度の興味や時代のトピックに呼応し、素材・技法も様々に作品へと掘り下げる木内貴志の幅広い作品展開をお楽しみいただける機会となるでしょう。

同時に、一見すると分散化・断片化しているようにも見える作品の数々を目にするうち、やがて新作・旧作といった区別が便宜上のものでしかないことを実感し、そこに通呈する木内貴志および「キウチズム」の「ブレのなさ」をも見ることができるとは思いませんか。

Kiuchi Takashi

【C.V.】

- 1973 京都市生まれ
- 1997 成安造形大学造形美術科 洋画クラス 卒業
- 1998 成安造形大学 洋画クラス 研究生修了

個展

- 1997 木内貴志大回顧展(VOICEギャラリー/京都)
- 1998 第1回木内賞作品展(VOICEギャラリー/京都)
- 2000 木内貴志とその時代～オイルショックからY2Kまで～(マキマサルファインアーツ/東京)
 - キウチアニュアル2000・言葉と美術(夢創館/神戸)
- 2001 キウチビエンナーレ2001・教育と美術(マルチースギャラリー-特設ページ/web内)
- 2004 キウチトリエンナーレ2004・名前と美術(GALLERY wks./大阪)
- 2007 キウチビデオフェスティバル2007(STREET GALLERY/神戸)
- 2008 キウチビデオフェスティバル2008～VHSからDVD-Rへ～(GALLERY wks./大阪)
- 2011 ポストキウチズム2011(中之島4117ポストギャラリー/大阪)

主なグループ展他

- 1994 博多少年アート(博多/天神)
- 1996 神戸アートアニュアル96(神戸アートビレッジセンター)
- 1997 PANZER KUNST(ギャラリーcoco/京都)
 - ART MOVE(神戸アートビレッジセンター)
 - a set(同時代ギャラリー/京都)
 - ことばのはたらき(VOICEギャラリー/京都)
 - ART WORK ON ZP 2(VOICEギャラリー/京都)
- 1998 THE SHOP HEXAGON(長谷六角ビル/京都)
 - Best Bet Paint(ギャラリーcoco/京都)
 - cafe meirin diary(元明倫小学校/京都)
- 1999 LaboRU?展(gallery SOAP/福岡)
 - "colors"(ギャラリーcoco/京都)
- 2000 zabrskiepoint4(VOICEギャラリー/京都)
 - Multiple Market メイド・イン・キョート(VOICEギャラリー/京都)
- 2001 Multiple Market メイド・イン・キョート(VOICEギャラリー/京都)
 - THE UNDERNEATH(VOICEギャラリー/京都)
- 2002 Multiple Market メイド・イン・キョート(VOICEギャラリー/京都)
- 2003 The 座・坐(夢創館/神戸)
- 2004 Re SPORTS(スタジオアーク/大阪)
- 2005 Re OLYMPIC(大阪南港)
 - 展覧会の穴(GALLERY wks./大阪)
 - gallerism2005(大阪府立現代美術センター)
 - gallerism2006(大阪府立現代美術センター)
- 2006 美術のボケ(CASO/大阪)
 - 美術のボケ ピンバージョン(GALLERY wks./大阪)
- 2008 大人のたしなみ 一筆箋展(オプブランコ/大阪)
- 2009 After School 放課後の展覧会(元 立誠小学校/京都)
 - カレンダーfor2010(アーツスペース虹/京都)
 - ARTSPACE ZERO-ONE オープニング展(ARTSPACE ZERO-ONE/大阪)
- 2010 CAPアートマーケット2010(CAP STUDIO Y3/神戸)
 - Art Court Frontier 2010 #8(ART COURT Gallery/大阪)
 - わくわく立誠小学校(元 立誠小学校/京都)
 - 軽い人たち(GALLERY wks. ARTSPACE ZERO-ONE/大阪)
 - SEIAN FRONTIER volume.2(成安造形大学ギャラリーアートサイト/滋賀)
- 2011 愛の秘密工作室(HEP HALL/大阪)
 - 激凸展(unseal contemporary/東京)
- 2012 木内貴志フリマ(ARTIST FM ZERO-ONE/大阪)
 - 大イタリア展(studio J/大阪)
 - 美術のくすり(KUNST ARZT/京都)
- 2013 moetauc out 01「HAGAKI Party」(後素堂ギャラリー/京都)
 - 胎内巡りと画職たち(京都美術工芸大学付属京都工芸美術館)
 - 高尾小フェス2013(Gallery Den mym/南山城村)
 - ラジドク! -Radio Documenta-(KUNST ARZT/京都)
 - Calendar for 2014(アーツスペース虹/京都)
- 2014 大ドイツ展(studio J/大阪)
 - Value added - フロクノミリョク(Oギャラリーeyes/大阪)

展示作品 | works

- works01 18KIN
2013 プラスチック製品に金箔(18金)
- works02 万年床
2013 ティッシュペーパー、洗濯糊
- works03 ウコンスカルノ
2012 木製パネル、アルミ缶
- works04 ウコンスカルノ
2012 頭蓋骨模型、アルミ缶
- works05 禁じられた遊び(R18)
2014 木製パネルにキャンバス、油彩
- works06 SILVER PRIZE
2014 木製パネル、和紙、アルミ箔、墨
- works07 GOLD PRIZE
2014 木製パネル、和紙、洋箔、墨
- works08 オンリーワンカップ
2014 木製パネル、ラベル、ワンカップ
- works09 One Cup Music Hour(ロングバージョン)
2013 映像(20分)
- works10 写真撮影禁止(顔出し)
2013 木、アクリル
- works11 万年床(さようならキウチさん)
2014 木、ティッシュペーパー、洗濯糊
- works12 メンズフrawer
2009～ 画用紙に鉛筆
- works13 私も貝になりたひ
2013 木、アクリル
- works14 ドリームデパート
2014 ターボリンにプリント

